

## 『私の最高到達点』

日野町連合青年会 服部 陽南

皆さんこんにちは！

日野町連合青年会では、町民駅伝大会やサンタが日野にやって来た！、町民年賀状展などの事業や機関紙の発行、お祭りでの模擬店の出店など、地域に根差した活動を行っています。

今日は私が入団し、活動している中で感じた事をお話しします。私が日野町連合青年会に入ったのは高校を卒業して就職した社会人1年目の時です。50年程前、綿向山の頂上に青年の塔が建設されました。その時に埋められたタイムカプセルを取り出し、新しいタイムカプセルを埋め、50年後の若者達に繋げるという事業をする事になり、仕事として会議に出席していました。当時は青年団とはどういう団体なのか全く知りませんでした。会議に出ているうちに日野町に70年ほど歴史のある青年団がある事を知り、現役団員やOBさんたちと話す機会が増え、少しずつ青年団に興味を持つようになりました。その後も氏郷まつりや町民駅伝大会のスタッフとして参加し、青年団活動って楽しいなと実感し、入団する事に決めました。

昨年度の町民駅伝大会では、本部長を任せ大会の企画としてフォトスポットや応援旗を作成しました。フォトスポットは駅伝の象徴となるよう各チームのオリジナルタスキをかけて写真を撮れるよう工夫をしました。応援旗は沿道の地域の方に応援メッセージを書いて応援していただくなど、たくさんの方の協力を得ながらの企画となりました。駅伝終了後に沿道の地域の区長さんと話す機会があり、応援旗を使って字の皆さんと応援して下さっていた事を聞き、とても嬉しかったです。今年は来週日曜日の12月1日に東桜谷地区、西大路地区のコースで開催しますので、皆さんの温かい応援をよろしくお願いします。

昨年度の滋賀県青年大会ではダンスで舞台発表に出場しました。練習を始めた頃は全員バラバラで別のダンスをしているのかと思うくらいでしたが、練習日以外の空き時間にも確認しあう事が増え、次第に揃うようになりました。結果は最優秀賞をいただき、全国青年大会に出場する事ができました。その後、東京で開催された全国青年大会に出場し、良い結果は残せませんでした。滋賀県青年大会よりも良いパフォーマンスが出来ました。全員で同じ目標に向かって頑張った事で県の大会だけでなく全国の大会まで行く事ができ、団員の仲がより一層深まったと感じています。

また、今年度の滋賀県青年大会では日野町を含む6市町の主管地の青年達で実行委員会を立ち上げました。私は実行委員長として参加者だけでなく地域の方々にも県内の青年達の活動を知ってもらいたいと考え、企画に参加いただけ

るようにしました。当日は、たくさん子ども達や地域の方々が足を運んで下さり、楽しそうな声や笑顔を見る事ができ、大成功の企画となりました。さらに嬉しいことに、青年団の団員が3人で団員不足が課題でしたが、この大会を一緒に作り上げてくれた2人が新たに入団してくれました。これから主催事業がたくさん控えているので一緒に頑張りたいと思います！

私が青年団に入団して約2年が経ち、青年団活動している中で、仲間と共に同じ目標に向かって頑張る事の大切さや地域の方々との関わり大切さを学びました。青年団のどの事業も地域の方の理解や協力のおかげで開催する事ができています。これからは今まで以上に繋がりを増やしていきたいと思っています。

この約2年間で、大きな舞台で挨拶をさせていただいたり、たくさんの方に喜んでもらえる企画を1から考えたり、青年団活動ならではの貴重な経験をたくさんしてきました。私自身、人前に出て話すことがとても苦手でしたが、駅伝の本部長や青年大会の実行委員長として挨拶をすることができ、まだまだ苦手ではありますが、少し成長できたのかなと思います。

今、私は青年団活動の最高到達点にいると感じています。こう思えるのも団員はもちろん家族の支えがあるからだと思います。土日や平日の夜遅くまで活動していて、家にいないことも多いですが、ここまで続ける事ができて家族には本当に感謝しています。

これからの活動では今年度2人の新しい団員を迎えたので、新しい意見も取り入れ、日野町連合青年会を沢山の方に知ってもらいたいです。例えば、良いところをInstagramやFacebookなどのSNSも使って、地域の若者たちに興味を持ってもらえるように発信していきたいと思いますし、今まで以上に家族との時間も大切にしていきたいです！また、青年団に興味を持ってくださった方が声を掛けやすいような楽しい雰囲気を作っていきたいと思います。この最高到達点をいつまでも更新し続けられるよう頑張りますので、これからも引き続き日野町連合青年会の活動を応援していただけると大変嬉しく思います！

ご清聴ありがとうございました！